

【教科名】工業英語 Technical English					《H25 学修単位科目》				
学年	学科	単位数	期間	開設週数	学校授業時間		自学自習時間		総時間
					時間/週	総時間	時間/週	総時間	
4	物質化学工学科	(必修) 1	後期	15	1	15	2	30	45
<b>【担当教員】</b> 後藤 宗治 <b>【教員室】</b> 7号館2階 <b>【TEL】</b> 7247 <b>【e-mail】</b> goto 物質化学工学科教員・中村 裕之 各教員室									
<b>【授業目的と概要】</b> 卒業研究を指導する教員の研究室に学生を配属し、各教員の指導の下に工業英語の輪講を小人数で行うことにより、物質化学工学に関する英語の語彙、文例を学修させる。									
<b>【授業の進め方及び履修上の注意】</b> 小人数の輪講形式を取るため、授業の予習は必ず行うこと。英文を音読する場合は発音を正確に行い、英文和訳をする場合は、文章の意味・内容も理解すること。					<b>【自学自習の指導について】</b> 授業終了後に課題を与え、次週の授業を円滑に進められるようにする。				
授 業 項 目		内 容							時間
<b>【後期】</b> 松嶋茂憲・小畑賢次  中村裕之  川原浩治・井上祐一 山根大和  竹原健司 後藤宗治 前田良輔  水野康平 園田達彦		「Basic Technical English」、加澤恒雄、成美堂による英文和訳 「アクティブ科学英語（多田旭男他、三共出版）」及び「英語で書く 科学・技術論文（谷口滋次他、東京化学同人）」による英文和訳と英作文 外国の大学で使用される「化学」教科書の中から、卒論と関連深い章の英文和訳、国際会議招聘メール、ワークショップでの英文テキストの英文和訳、関連分野の学術論文の講読、英語でのプレゼン準備を行い、語彙力を高める細胞の分子生物学に関する専門書の英文和訳 「化学英語の手引き」、大澤善次郎、裳華房及び「化学英語 101」、國安 均、化学同人による化学英文の書き方と発音練習及び和訳 有機化学の英文テキストの英文和訳と文法説明 卒業研究に関係する最近の英語論文の和訳と解説 Laboratory Manual and Data Book, Department of Chemistry, The University of British Columbia の音読と和訳 「生物工学英語入門」、大倉一郎他、講談社 "Biochemistry and Molecular Biology", W. H. Elliott & D. C. Elliott, Oxford や卒業研究に関連する最新論文の Reading と英文和訳							15
定期試験									
<b>【達成目標】</b> ・各教員が指定する「工業英語」教科書の英文を正確に解釈することができる。					<b>【教科書】</b> 各指導教員の指定するテキスト及び論文  <b>【参考書】</b> 各教員に相談のこと。				
JABEE 教育目標		(B)①、(D)②、(E)③、(F)②							
準学士課程目標		(B)①、(D)①、(E)③、(F)②							
成績 評価	<b>【評価基準】</b> 英文の音読、翻訳、内容の説明などを課すことにより、英語能力を判断する。				<b>【オフィスアワー】</b> 各指導教員が指定する時間帯				
	<b>【評価方法】</b> 毎授業課題（英文和訳等）80%、試験 20%								

